

総選挙の視点・論点

最終回

共通政策の実現で政治を変えよう 野党との合意で命を尊重する政治へ

新型コロナウイルスの感染拡大は、病床の不足など医療を取り巻く多数の問題を顕在化させました。そうしたなか、10月31日に投票を迎える総選挙は、これからの日本の医療・社会保障をどう立て直すのかを決める絶好の機会です。「総選挙の視点・論点」の最終回は、今回の選挙で大きな注目を集める野党一本化の道筋を作った「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」（市民連合）の山口二郎氏（法政大学法学部教授）にお話を伺いました（聞き手は編集部）。

—はじめに、市民連合立ち上げの経緯について教えてください。

市民連合立ち上げに至ったきっかけは、2015年の安保法制成立です。同法をめぐっては、私を含む多くの学者・専門家が憲法違反を指摘し、全国で反対デモが行われるなど大きな運動に発展しましたが、国会の賛成多数で法案が成立してしまいました。どれだけ世論を大きく動かしても、結局は議席数そのものを変えるしかないと感じ

—野党候補の調整において、市民連合の果たした役割について教えてください。

じたことが大きなきっかけとなりました。議席数を変えるためには、小選挙区制が始まって以来バラバラだった野党が、まとまって候補者を一本化することが絶対に必要であると考え、2016年の参議院選挙の一人区一本化に向けて野党に働きかけをはじめました。その後2019年と2回に渡って一定の成果があり、今回は衆議院選挙で初めて野党候補者の一本化に取り組みることになりました。

—野党候補の調整において、市民連合の果たした役割について教えてください。

私たちが行ったのは、基本的な理念や政権交代に向けたビジョンを提示するということです。2012年末の第2次安倍政権以降は、いわゆる新自由主義路線が突き進められ、様々な分野で矛盾が広がっています。「日本社会」「日本経済」の病状は明らかで、治療策も見えてきます。そのため、実は各党の政策は共通する部分も多く、政策合意については、皆さんが思うほど難しくありませんでした。

—共通政策の成り立ちについて教えてください。

これまで2019年、2020年に長めの項目で政策提言を行ってきました。内容の根幹は今回の項目と大きく異なるものではありませんが、今回は選挙に向けた具体的な共通政策となるため、誰もが納得でき、尚且つわかりやすいものが良いという前提で検討しました。

—政権交代後の未来像について教えてください。

医療や介護、教育などのお金儲けにつながらない部門に公的な資金をしっかりと投入し、先駆的な技術開発や人材育成を政策の最優先課題という認識で転換していく必要があります。

—最後に会員の先生方へメッセージを下さい。

今回の新型コロナウイルス禍をきっかけに、世界各地で医療体制を見直すための運動が広がっています。日本でも医療の立て直しは国民的な急務であり、「医療従事者に感謝を」という賞賛や精神論ではなく、予算と予算による待遇改善が必要です。

—今回の選挙について、市民連合の目指している政治について教えてください。

た国民の目の前にある社会的・経済的な問題は大きな争点になるため、2つ目の項目として掲げています。そしてもう一つは、地球環境やジェンダーを中心とする人権や差別の禁止という未来を向いた、新しい社会の価値観を示すことも項目に盛り込みました。

市民連合 野党共通政策6項目

市民連合は、共通政策を提示し、野党一本化の道筋をつくりました。下記に項目を紹介します。尚、各項目の詳細については市民連合のホームページ (<https://shiminrengo.com/archives/4336>) よりご確認ください。

- 1 憲法に基づく政治の回復
- 2 科学的知見に基づく新型コロナウイルス対策の強化
- 3 格差と貧困を是正する
- 4 地球環境を守るエネルギー転換と地域分散型経済システムへの移行
- 5 ジェンダー視点に基づいた自由で公平な社会の実現
- 6 権力の私物化を許さず、公平で透明な行政を実現する

政権交代で実現する 新しい政権の未来像とは

—政権交代後の未来像について教えてください。

例えは、日本でもmRNAワクチンの研究が進められていたにも関わらず、研究費が足りず頓挫してしまっただけの話は有名です。アベノマスクに使った費用より遙かに安い研究費をなぜ公的資金で賄えなかったのかという点に疑問を感じます。また、人間の命を尊重す

—今回の選挙について、市民連合の目指している政治について教えてください。

今回の選挙でも「ついで」

—最後に会員の先生方へメッセージを下さい。

今回の新型コロナウイルス禍をきっかけに、世界各地で医療体制を見直すための運動が広がっています。日本でも医療の立て直しは国民的な急務であり、「医療従事者に感謝を」という賞賛や精神論ではなく、予算と予算による待遇改善が必要です。



法政大学 法学部 教授
やまぐち じろう
山口 二郎 氏

—野党候補の調整において、市民連合の果たした役割について教えてください。

—共通政策の成り立ちについて教えてください。

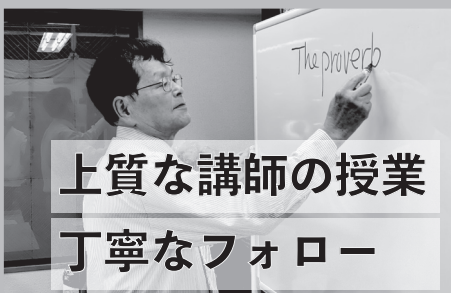
—政権交代後の未来像について教えてください。

—今回の選挙について、市民連合の目指している政治について教えてください。

—最後に会員の先生方へメッセージを下さい。

医学部受験 MEP

幼児から大学受験生まで



上質な講師の授業
丁寧なフォロー

今月のワンポイントアドバイス
医学部受験、出願の考え方
詳細は
MEP 特集記事へ <https://www.mep-jp.com/blog/advice>



家庭教師

夜の授業も安心
移動時間のロスなし
遠方派遣実績多数



個別指導塾

過去問・教材充実
個室自習室完備
スタッフへの進路相談



医学部受験に強い塾をお探しの方
MEPにお任せください!!



MEP

まずはお問い合わせください
～個別相談 実施中～

06-4309-6515
FAX 06-4309-6520

<https://www.mep-jp.com>

info@mep-jp.com

twitter @MEP98195068

LINE @638mpacy

YouTube 医学部受験 MEP

